

貸借対照表

(2022年 12月 31日 現在)

(単位 円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	240,608,533	流動負債	42,520,581
現金・預金	220,385,663	買掛金	28,914,083
売掛金	608,300	未払金	10,836,075
前払費用	1,902,458	未払費用	295,189
未収入金	500	預り金	708,634
未収消費税	17,711,612	未払法人税等	1,766,600
固定資産	34,907,154	負債の部 合計	42,520,581
有形固定資産	172,304	(純資産の部)	
工具器具備品	172,304	株主資本	227,160,106
無形固定資産	34,734,850	資本金	250,000,000
ソフトウェア	19,526,600	資本剰余金	250,000,000
ソフトウェア仮勘定	15,000,000	資本準備金	250,000,000
商標権	208,250	利益剰余金	△272,839,89 4
		その他利益剰余金	△272,839,89 4
		繰越利益剰余金	△272,839,89 4
		新株予約権	5,835,000
		純資産の部合計	232,995,106
資産の部 合計	275,515,687	負債・純資産の部 合計	275,515,687

付記 当期純損失 245,842,808円

個別注記表

(自 2022年 1月 1日 至 2022年 12月31日)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産……

建物（建物附属設備を除く）については定額法、その他の有形固定資産については定率法
によっております。

ただし、法人税法の改正に伴い、平成 28年 4月 1日以降に取得した
建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数はつぎのとおりです。

工具器具備品 4年

無形固定資産……定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

ソフトウェア 5年

商標権 10年

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式により処理しております。

2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 314千円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度の末日における発行済株式の数 50,000株

4. 重要な後発事象に関する注記

重要な新株の発行

2023年2月、親会社である東急不動産株式会社に第三者割当増資を引き受けていただき、新株
を11,000株、550,000千円を発行しました。この結果、資本金525,000千円、資本準備金525,000千
円となりました。

決算公告

第2期決算公告

貸借対照表(2022年12月31日現在)の要旨

(単位 千円)

科目	金額	科目	金額
流動資産	240,608	流動負債	42,520
現金・預金	220,385	買掛金	28,914
売掛金	608	未払金	10,836
前払費用	1,902	未払費用	295
未収入金	0	預り金	708
未収消費税	17,711	未払法人税等	1,766
固定資産	34,907	負債の部合計	42,520
有形固定資産	172	株主資本	227,160
工具器具備品	172	資本金	250,000
無形固定資産	34,734	資本剰余金	250,000
ソフトウェア	19,526	資本準備金	250,000
ソフトウェア仮勘定	15,000	利益剰余金	△272,839
商標権	208	その他利益剰余金	△272,839
		繰越利益剰余金	△272,839
		新株予約権	5,835
		純資産の部合計	232,995
資産の部合計	275,515	負債・純資産の部合計	275,515